

田川教育研究所 新報

第120号

発行日 令和2年7月1日
発行所 田川郡教育研究所

所報発刊にあたって

田川郡教育研究所 所長 長野 修

昨年度末から教育現場は新型コロナウイルス感染防止対策で大変な状況であると存じます。現在はやや落ち着いてきてはいるものの第二波に対する備え、対策を考える時期かも知れません。本研究所でも年度はじめから、顔を合わせての会議は開くことができませんでした。理事会、総会も文書による書面開催を行ったり、県及び筑豊地区研究所連盟の会議もインターネットを使った書面での開催等で凌いできました。開催予定であった研究所の研究発表会は田川郡・筑豊地区ともに残念ながら中止せざるを得ない状態になってしまいました。しかし、このような状況の中、紙面を縮小しながらも所報を発行することができました。原稿を執筆いただいた皆様に大変感謝申し上げます。

このような時こそ新たな智慧を生み育てていくことも教育の使命ではないかと思っています。田川郡の教師が智慧を結集させて新たな日常を作っていくように頑張りましょう。研究所としても精一杯の努力をする所存です。どうぞ今後とも研究所へのご支援・ご協力をお願いいたします。

就任の挨拶

田川郡教育研究所 副所長兼幹事

藤田 昭介

本年度、田川郡教育研究所副所長を拝命いたしました香春小学校の藤田です。微力ではありますが、これまでの経験を生かし、田川郡の教育の発展に努めて参ります。

さて、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校では6月から本格的に教育活動の実施となりました。各学校とも授業時数の確保等に苦心されているところですが、本研究所もその中でできることを模索していきます。本年度も本研究所へのご支援・ご協力をお願いします。

就任の挨拶

田川郡教育研究所 副所長

奥 浩幸

各学校におかれましては、新型コロナウイルス感染予防対策である児童生徒及び教職員の健康管理、学校内の衛生管理、また、昨年度末からの教育課程の確実な実施のための長期休業の短縮、学校行事の厳選など、学校運営を工夫されていることと存じます。このような状況を受け、本年度の研究所は、多くの事業を中止とし、児童生徒の健全育成、教職員の職能成長のための研究所の果たすべき役割を見直す機会であると考えています。ご理解とご協力をお願いいたします。

長期研修を終えて

教諭 福岡 理紗

昨年度、福岡教育大学附属小倉小学校において道徳科の長期派遣研修員として一年間研修させていただきました。主題研究では、道徳的価値観を確かにし、自己の生き方を見いだすことができる子どもを育てることができるようにするために、多様な価値観にふれる学び合いと生活とを結び付けるふり返り活動の在り方について学ぶことができました。この研修で学んだことを子どもたちとの授業に生かしていくとともに、学校や地域に還元することができたらと考えています。そして、これからも学び続ける姿勢を忘れず、実践を積み重ねていきたいと思っております。このような機会を与えてくださった皆様、ご指導・ご協力いただいた皆様に感謝しています。ありがとうございました。



学力向上実践校の紹介【小学校】

学力向上を図るための取組

添田町立津野小学校

学校の教育目標
「主体的に学び、心豊かでたくましい児童の育成」

教育課題
確かな学力の向上と主体的な学び方の育成

(1) 学習過程の工夫

①指導形態

複式学級における、より効果的な学習形態の工夫。

②学習ガイドライン

学習の流れを決め、学習の進め方を統一。

③ガイド学習

自分たちで学習を進めるガイド役が学習集団をリードしながら共同で学習。

(2) 授業力向上の取組

①指導方法の改善

毎時間の授業の進め方や指導方法の統一。

②校内研修の実施

授業力向上のための主題研修と教科指導法などに関わる一般研修の実施。

③OJTの実施

管理職や教師同士での積極的な授業参観及び検討。

(3) 自主学習の取組

①自学の手引書の活用

自学の進め方や題材を書いた冊子の活用。

②鍛ほめメソッド

鍛ほめメソッドとリンクした自学の取組。

③自学コンクール

自学の紹介と校内コンクールでの表彰。

時間	算数の1時間の学習ガイドライン	添田町立津野小学校
5分	1. 昨日のふりかえりをする。	0. 練習問題を解く。
10分	2. 今日のめあてを確認する。	1. 昨日のふりかえりをする。
15分	3. 見直しを持つ。	2. 今日のめあてを確認する。
20分	4. 自分で考える。(自力解決)	3. 見直しを持つ。
25分	5. 考えを交流する。(みんなと・先生と)	4. 自分で考える。(自力解決)
30分	6. 練習問題を解く。	5. 考えを交流する。(みんなと・先生と)
35分	7. 今日のまとめをする。	6. 練習問題を解く。
40分	8. 練習問題を解く。(時間に応じて)	7. 今日のまとめをする。
45分	9. 今日のふりかえりをする。(シラバステック)	8. 今日のふりかえりをする。(シラバステック)
50分	10. ふりかえりを交流する。明日の確認をする。	9. ふりかえりを交流する。明日の確認をする。

学習ガイドライン

時間	算数の1時間の学習ガイドライン	添田町立津野小学校
5分	1. 昨日のふりかえりをする。	0. 練習問題を解く。
10分	2. 今日のめあてを確認する。	1. 昨日のふりかえりをする。
15分	3. 見直しを持つ。	2. 今日のめあてを確認する。
20分	4. 自分で考える。(自力解決)	3. 見直しを持つ。
25分	5. 考えを交流する。(みんなと・先生と)	4. 自分で考える。(自力解決)
30分	6. 練習問題を解く。	5. 考えを交流する。(みんなと・先生と)
35分	7. 今日のまとめをする。	6. 練習問題を解く。
40分	8. 練習問題を解く。(時間に応じて)	7. 今日のまとめをする。
45分	9. 今日のふりかえりをする。(シラバステック)	8. 今日のふりかえりをする。(シラバステック)
50分	10. ふりかえりを交流する。明日の確認をする。	9. ふりかえりを交流する。明日の確認をする。

複式学習指導案

～ 学力を高める～ 自学の手引書



添田町立津野小学校

学年 名前

自学の手引書

学力向上実践校の紹介【中学校】

学力向上を図るための取組

福智町立赤池中学校

<研究主題>

「意欲的・主体的に学ぶ生徒の育成」
～授業における振り返り場面の工夫と
GROW-UPノートの活用をとおして～

→「主体的・対話的で深い学び」の視点に基づいた授業づくりにおいて、文章を書いて振り返る活動を重視し「振り返り」の場面の工夫とGROW-UPノートの活用を行えば主体的に学習する態度が身につく学力向上につながると思う。



【学校教育目標】

まとめ・振り返り・GROW-UPによる振り返りの連続が学びの意欲を高め学力向上につながる

GROW-UP(自律・知性)ノート

1 ノートの誕生

- 一日の学習をさらに有意義なものにするため帰りのHRの時間において、その日に学習したことを想起することで学びの定着が図られる。
- 全教師が学習の「ねらいとまとめ」を意識した授業を展開し、教材研究に熱が入る。

2 ノートの活用

- 授業の要点、もう一度復習すべき内容等を書く。
- 定期考査前にGROW-UPノートを用いて復習をする。

3 ノートの将来

- 授業を振り返り、つまづいたところ、分からなかったところを書くことで苦手なところを生徒自らが理解し、その苦手を克服する気持ちが芽生え、苦手が減少し、学習する意欲が増すであろう。

自律・知性ノートの取り組み方

このノートはみなさんの学習と生活をサポートするノートです。毎日の学習をしっかりと振り返り、一日の学習を大切にします。それから、明日の学習教材を確認し持ち物や宿題等を忘れないようにするものです。家庭学習を毎日欠かさず行うことで学習の定着が進み、学力が向上します。日々の積み重ねの学習と規則正しい生活がみなさんの進路実現につながります。

- ① 今日の日ちろ欄を書きましょう。
- ② 今日学習した「教科名」を書きましょう。
- ③ 「めあて」欄に学習ノートで確認し、正しく書きましょう。
- ④ 「学習内容」欄はその教科で学んだ大事なことを中心に書きましょう。
- ⑤ 「明日の連絡」欄に明日学習する教科と宿題や準備物等を忘れないように書きましょう。
- ⑥ 「学習ページ」に学習した内容を「その他の学習内容」欄に書きましょう。
- ⑦ 「総学習時間」欄に家庭学習時間や塾での学習時間を分単位で書きましょう。(「学習内容」+「学習ページ」+それ以外の学習)
- ⑧ 自学に取り組んだ評価をしましょう。
A: よくがんばった B: がんばった
C: あまりできなかった D: できなかった
- ⑨ 一日を振り返り「三行日記」にその日の出来事、感じたこと、考えたことなどを書きましょう。
- ⑩ 「保護者確認」欄に押印もしくはサインを書いてもらいましょう。

1時間目	【めあて】 理科 理科の成長について知り、自分の学習 ここで考えて。
	理科の成長... 2つの力と同じように伸ばす必要がある 理科の成長... 2つの力を伸ばす 理科の成長... 2つの力を伸ばす 理科の成長... 2つの力を伸ばす
3時間目	【めあて】 理科 第2次世界大戦の概要を 知る。
	ドイツとソ連が同盟を結ぶ(独逸は 1939. 独逸不可侵条約(互いに侵略しない)) 1939. 9月 独逸がポーランドに侵す 同盟国(独逸)は、フランスが宣戦布告 第2次世界大戦に。 1940年 フランス降伏
5時間目	【めあて】

授業の振り返り(自己評価)

授業の終末段階において振り返り(自己評価)を行うことで一時間の学びの中で自分の成長したところを意識できる。

→ 次の時間も「がんばろう」という意欲が向上し、学習に対する積極性が増す。

→ 学習に対する自分の態度を客観的に評価し、自己指導能力を育成できる。

○めあて・まとめ・振り返り・GROW-UPの一連の学習の振り返りにより毎時間の授業を大切にすることが向上してきた。

●記入することが目的に陥らないようにする。ノートの活用を最終段階に早く近づける。

令和2年度 教育実践発表会等についてのお知らせ

- ◆田川郡教育研究所教育実践発表会 (新型コロナ感染防止のため中止)
- ◆筑豊地区教育研究所連絡協議会教育実践発表会 (新型コロナ感染防止のため中止)
- ◆福岡県教育研究所連盟研究発表協議会【兼九州大会】
《新型コロナ感染防止のため書面開催(紙上発表)による実施》



食育だより

栄養教諭 鍋藤 君江

田川郡学校給食会では、今年度も努力目標を「給食の円滑な運営と内容向上及び食育の推進を図るため、食に関する指導や研究研修の充実に努め、衛生管理に配慮しみんなに喜ばれる給食を目指すとともに、心身の健康の増進に努める。」として取り組んでまいります。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年行っていました研修会は実施できません。そこで、学校への食育支援として学習媒体の購入を、調理員対象の研修は、各施設ごとに実施するなど計画中です。

学校生活の中で給食時間は感染拡大が心配される場面の一つです。各学校では、新しいスタイルの給食をスタートさせています。静かになった食事時間では、食材に目を向けたりじっくり味わうなど、食育も新しいスタイルを見出したいものです。



養護だより

養護教諭 梅林 美与

田川郡学校保健会養護部会は、本年度より田川郡3部制移行にならない、活動形態を再編しました。(1部：香春町、赤村、川崎町 2部：大任町、添田町 3部：糸田町、福智町)

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の動きに伴い、例年行っていた各研修会や研修視察等の中止や延期を検討しています。

私たち養護教諭は、このような状況の中、各学校の児童生徒の健康安全を第一に考え、新しい生活様式を定着させる取り組みを実践しています。また、延期している児童生徒定期健康診断を学校医とともに感染予防に備えた徹底した準備を行いながら、実施していく予定です。

今後も、学校間の取り組みの交流や各部ごとに研修テーマを設定し、定期的な研修を継続して実施し、さらなる資質の向上に努めていきたいと思っています。



田川郡教育研究所

[所在地] 〒 825-0002
田川市伊田松原通り 3292-2 田川総合庁舎 筑豊教育事務所田川駐在內
[TEL・FAX] 0947-47-1081
[E-mail] tagawa-lab@fukuoka.email.ne.jp
[URL] http://tagawa-lab.sakura.ne.jp/

所長 長野 修
副所長 藤田 昭介
幹事 藤田 昭介
主任指導員 荒川 正史
指導員 山口 由一郎
指導員 森 孝太郎

副所長 奥 浩幸
書記 朝部 瑤子
主任指導員 長崎 克吉
指導員 奥 拓也